

◆ 主題名 (生徒に提示するもの)	<h1 style="margin: 0;">私が上中にいた証</h1>
-----------------------------	--------------------------------------

内容項目	見出し	教材名
C - 15	集団生活の充実	お別れ会
価値項目 1・2・3・4 様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努める。		
本時のねらい ・卒業までの日々を大切に過ごし、先輩として後輩の手本となる姿を残したいという思いをもたせる。		

主題発問に向かうための導入・場面発問	
導入	発問 卒業まであと何日？ 補助発問
場面①	発問 ※「流れシート」の(1)をどんどんたずねます。つまりいたらバズセッション 補助発問 智は仲間や思い出について語ったね。孝好は実は何してた？先生のセリフ覚えてる？
場面②	発問 補助発問

◆ 主題発問	「僕」はどんな気持ちで南中のコーチをしているのだろう？ ・「僕」にできるせいっぱいのこととはどんなことだろう？ ・なぜ「僕」は、高校に入っても剣道を続けたのだろう？
---------------	---

発展発問	発問 あなたが上峰中学校の一員として、がんばった「証」といえるのは、どんなことだろう？ 補助発問 補助勝問；楽しかったことは？つらかったことは？やってよかったこと、後悔していること
------	--

◆ 学び合い活動	場面発問①	場面発問②	主題発問	発展発問
	個 ⇨ (ペア ・ グループ ・ フリー) ⇨ 個			

留意点等	最初に教材を読んで、自分の身に置き換えるかたちで中心発問にいきたいです。1時間構成なら、場面発問②を中心発問にしたいところですが、次時につながる自分の考えをもたせたいので、巻きに巻いてお願いしたいです。生徒に気づいてほしいキーワードは「後悔」「後輩にはこんな思いをしてほしくない」です。「あなたはどうですか？」という問いかけから、「僕」と同じように後悔していることや、智・孝好のように頑張ったことを想起させたいです。これまでの3年間を振り返って、自分たちが体験して感じたこと、伝えたいこと、記憶、思い出、言葉を語らせたいです。行事名や単語で考えがでてくるかもしれないですが、対話によって掘り下げていけたらいいなと思います。 がんばった「証」が「ない」と答える生徒も、学び合い活動を通して一つでもあげられたらいいなと思うので、教師からの声かけをがんばりましょう。(それでも「ない」と答えるなら、それがその子の人生でしょう。期待を2時間目につなぎます。)
------	--